

茅ヶ崎セントラルクリニック

成田 朋子（ 看護師 主任 / 看護部）

功 績	今年度のセントラルクリニックの目標の一つである、他透析施設との連携において、いち早く災害時の臨時透析連携に目を向け、エリアの他透析施設への呼びかけを行った結果、神奈川県透析危機対策協議会の湘南東部・鎌倉エリア長に任命された功績
推 薦 者	若林陽盛（事務長）
推 薦 理 由	日々の業務に加え、地域の透析事情を踏まえたうえで他施設に連携を呼びかけ、当院の存在感をアピールしたこと、また地域の透析の安全性を高めたことは理事長賞に相応しいと考えます。

内 容

成田は勤続27年目、常に明るく朗らかな人柄から患者さんに深く慕われています。長年にわたり看護主任として現場を支えるだけでなく、地域における透析患者の安全確保に熱心に取り組んできました。特に、災害時の緊急透析体制の重要性にいち早く着目し、自ら研鑽を重ね、湘南地域では初めて、透析看護師として唯一DMAT隊員に任命されました。

このたび、茅ヶ崎を中心とした湘南地域において、透析施設間の災害時連携体制が未整備であることを問題視し、自ら関係各施設に働きかけ、連携強化の必要性を訴えました。その熱意と行動力が認められ、透析施設をまとめる「湘南藤沢・鎌倉エリア長」に抜擢されました。

先日、成田のリーダーシップにより、初の地域合同会議が開催され、地域災害連携への大きな第一歩が踏み出されました。これは成田の積極的な姿勢と、長年培った経験と信頼がなければ実現しなかった取り組みであり、当院の存在感向上にも大きく寄与しています。

地域を巻き込み、災害対策という社会貢献の分野で大きな一歩を踏み出した成田の功績は、理事長賞にふさわしいと考え推薦します。